

発刊にあたって

第74回国民体育大会下妻市実行委員会会長

下妻市長 菊池 博



全国各地から多数の選手・監督、大会関係者をお迎えして開催した「天皇陛下御即位記念いきいき茨城ゆめ国体」が、盛会のうちに幕を閉じました。

下妻市におきましては、デモンストレーションスポーツ1競技、正式競技1競技を開催し、全日程を無事終了することができました。これもひとえに準備・運営に携わっていただきました関係者のご尽力のおかげと、深く感謝しております。

5月に開催し、茨城国体で最初の競技となったデモンストレーションスポーツEポートでは、2015年9月の関東・東北豪雨の影響で私たちに甚大な被害をもたらした鬼怒川の河川護岸工事が行われる中、一面にポピーが咲いた会場で老若男女から成る出場チームが、晴天の下、心地よい汗を流しました。大勢の観客も川岸から笑顔で声援を送り、楽しい1日として多くの市民の心に残るものとなりました。

また、9月のソフトボール競技(少年男子・少年女子)は、3日間にわたって全国各地から8,000人を超える観客をお迎えし、盛大に開催することができました。会場では多くの市民ボランティアが、ふるまいコーナーで選手や来場者をもてなし、こまめな清掃活動と花への水やりできれいな会場作りに活躍し、地域ごとに結成した市民応援団「国体盛上げ応援団」と小中学校児童生徒の熱気あふれる応援により、会場は大いに沸きました。選手・監督や応援に訪れた観客の皆様、心温まるおもてなしとして、十分伝わったものと確信しております。

本報告書は、45年ぶりとなった茨城国体において、本市が取り組んだ実績や競技会の熱気、そして全国からお迎えした方々と市民の皆様が共有した感動を末永く後世に伝えるために作成いたしました。

これからは、今回得た貴重な経験を活かし、より一層スポーツの振興を図り、市民が主役の活気あふれるまちづくりを進めてまいりたいと考えています。

結びに、競技会開催にあたりご支援とご尽力を賜りましたすべての皆様に心からお礼を申し上げ、発刊にあたってのご挨拶といたします。